

製品名: CSF1R マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81460**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	108kDa

抗原情報

遺伝子名	CSF1R
別名	FMS; CSFR; FIM2; HDLS; C-FMS; CD115; CSF-1R; M-CSF-R
遺伝子 ID	1436.0
SwissProt ID	P07333
免疫原	大腸菌で発現したヒト CSF1R (AA: 20-152) の精製組換え断片。

背景

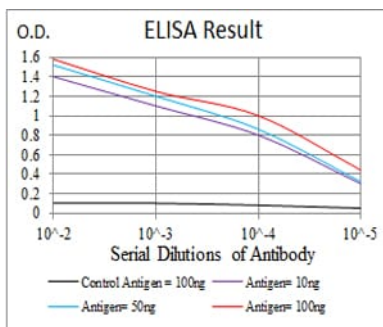
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、マクロファージの産生、分化、および機能を制御するサイトカインであるコロニー刺激因子 1 の受容体です。この受容体は、このサイトカインの生物学的効果のほとんど、あるいは全てを媒介します。リガンド結合

は、オリゴマー化およびトランスリン酸化のプロセスを介して受容体キナーゼを活性化します。コードされるタンパク質はチロシンキナーゼ膜貫通受容体であり、チロシントタンパク質キナーゼの CSF1/PDGF 受容体ファミリーのメンバーです。この遺伝子の変異は、骨髄悪性腫瘍の素因と関連付けられています。この遺伝子の最初のイントロンには、転写不活性なリボソームタンパク質 L7 によって逆方向に処理された擬似遺伝子が含まれています。

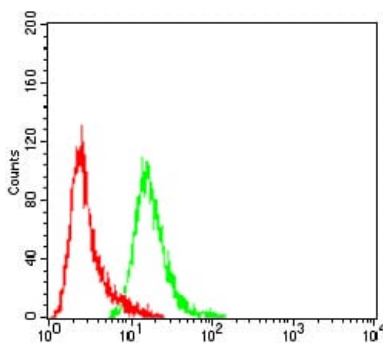
研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路、Jak-STAT シグナル伝達経路、Hippo シグナル伝達経路

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



CSF1R マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。